

お知らせ

平成 29 年 3 月 27 日
東北電力株式会社

女川原子力発電所 2 号機管理区域内における 放射性物質を含む水の漏えいならびに作業員への被水について

平成 29 年 3 月 27 日（月） 10 時 17 分頃、女川原子力発電所 2 号機（平成 22 年 11 月 6 日から第 11 回定期検査中）の原子炉建屋地下 3 階（放射線管理区域）において、作業のため設置していた仮設の排水ポンプの撤去作業を行った際、仮設ホースの接続部を外そうとしたところ、配管内に溜まっていた放射性物質を含む水が漏えいしました。

漏えいは既に停止しており、外部への流出はなく、本事象による環境への影響はありません。

漏えい量は約 5 リットルと推定しております。また、放射エネルギーは約 3.4×10^3 ベクレル*であることを確認しました。

また、漏えいした水の一部が、当該作業を行っていた協力企業の作業員 3 名にかかりましたが、その後の検査により、被ばくがないことを確認しました。

なお、本事象は、法令に基づく国への報告が必要となる事象（トラブル）に該当しません。

以 上

※法令に基づく報告基準の約 1,000 分の 1 程度。

[別紙]

女川原子力発電所 2 号機における水の漏えい概要図